



野中清水



仙北市立神代中学校 学校報

No.63 令和4年12月23日(金)

今年最後の授業研究会実施

今年度4回目の校内授業研究会を20日(火)に行いました。授業を提示したのは1年A組の英語です。単元名は、「Think Globally, Act Locally」。授業終了後には、全体会を行い本校教諭が授業について協議しました。その後、北浦教育文化研究所所長 門脇先生、南教育事務所指導主事 伊藤先生からご指導いただきました。また、全体会終了後には教科の先生方がより専門的な協議を行いました。

今回に限らず毎回の授業研究会では、このように教科の枠を超え先生方全員で協議し、得たことを自分の授業に取り入れていくようにしています。今後も、こうした研究会を実施し、授業力の向上に努めてまいります。



2022年 ご協力に感謝致します

今年も残すところあとわずかとなりました。あさってからは冬季休業に入ります。

さて、4月からこれまで、保護者・地域の皆様から多大なるご支援をいただき、教育活動を進めることができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。この間、生徒はそれぞれの個性を伸ばそうと、いろいろな分野で挑戦し続け、運動面・文化面、そして日頃の授業・諸活動等で大きな成果を残しました。本当にたくましく成長したなと感じています。また、これらの取組により、神代中学校に新たな歴史を刻んでくれました。生徒がこうして思い切り活動できたのも、保護者・地域の皆様のご理解とご協力があったからこそです。改めて感謝申し上げます。

ます。私たち教職員は、こうした多くの方々、そして、生徒の頑張りに助けられてこれまでやってこることができました。さらによりよい活動にしていくために、これまでの取組を振り返り、成果と反省を整理し、新たな気持ちで取り組んでまいります。

来る2023年も変わらぬご支援をいただきますよう重ねてお願い申し上げます。新たな年が、皆様にとりまして健やかで、素晴らしい一年になりますことをご祈念申し上げます。



さて、今日の集会では、これまでの集会で生徒に話してきたことを改めて確認しました。

①脳は意外と単純。口角を上げることで脳は「楽しい」と錯覚する。だから笑顔で過ごしていきましょう。②心のコップを下向き（閉じた状態）にすると自分にとってプラスになることであっても入ってこない。逆に、コップを上向き（開いた状態）にすることで、いろいろな考えや思いが自分に入ってくる。是非、心のコップを上向きにして多くのことを取り入れ、成長していったほしい。③大リーガーの大谷選手が高校時代に行っていた目標達成への16マス（以前学校報で紹介しました）。是非、新年を迎えるのをよい機会として16マスを作ってみましょう。④ただ、人間は弱い動物で、途中でくじけそうになる。そんな時に自分の背中を押してくれる自分の「応援歌」を見付けましょう。以上のことを話しました。ちなみに、私が教員を目指していたときの応援歌は、岡村孝子さんの「夢をあきらめないで」でした。聴く度に「よし、頑張ってる」と決意を新たにしました。そんな一曲があればよいなと思っています。



冬休み安全第一な生活を!